

第2回池田市立ギャラリー指定管理者選定・評価委員会 議事経過

【事務局】

- ・ 委員紹介
- ・ 会長選出…藤野委員に決定
- ・ 傍聴者の報告…傍聴希望者なし
- ・ 応募状況について
- ・ 評価シートについて

【応募者】

プレゼンテーション（10分）

【選定委員による質疑応答】

委員 A これまで「良質な文化」を提供してこられたとのことだが、「良質な文化」とはどういったものを指しているのかお聞きしたい。

応募者 作品の売買もできる当財団保有のギャラリー VEGA も活用しながら、日展レベルの著名な作家も誘致してきた。

委員 A 応募者が一般財団法人のまま公益財団法人にしない理由は。

応募者 事業計画や予算に則って事業を実施しているが、新規事業をする機会が訪れた際に、逐一臨時役員会を開催していると好機を逃してしまうため。

委員 B 投資証券を売買するタイミングの考え方についてお聞きしたい。

応募者 銀行の方と相談しながら極力リスクが無いように運用している。

委員 C ギャラリーとして地域の活性化にどのように寄与しているか。

応募者 ギャラリーとしては特段商業者の方とタイアップしているわけではないが、当財団としては、Jazz Picnic や IKEDA 文化 DAY などを通して地域の商業者と連携しながら街をめぐる事業を進めている。その中でギャラリーの展示も楽しんでいただけたらと考えている。

【選定結果】

会 長 評価点数については80.5点であるが、応募者である一般財団法人いけだ市民文化振興財団を次期指定管理者候補としてよろしいか。
⇒委員一同異論なし。